

LANTRONIX®

SecureLinx Spider View ユーザー・ガイド



著作権および商標

©2007, Lantronix. All rights reserved. 本書の内容のいかなる部分であれ、その形式または手段を問わず、Lantronix の事前の書面による許可なく転載または複製することを禁じます。

Ethernet は XEROX Corporation の商標です。UNIX は Open Group の登録商標です。Windows 95、Windows 98、Windows 2000、Windows NT、および Windows Vista は、Microsoft Corp. の商標です。

お問合せ先

株式会社昌新

東京都中央区日本橋室町 1 - 7 - 1 スルガビル 6 階

情報システム営業部

URL: <http://www.shoshin.co.jp>

電話 : 03-3270-5926

FAX : 03-3245-1695

名古屋支店 :

電話 : 052-581-7291

大阪支店 :

電話 : 06-6946-7751

技術サポート

技術サポート部: E-mail: cs@shoshin.co.jp

注意事項および改訂情報

本書の情報は予告なく変更されることがあります。本書に誤りが含まれていた場合、Lantronix はそれについていかなる責任も負いません。

日付	改訂	備考
2007年7月	A	新規文書

目次

はじめに	3
インストール	3
Spiderの検出、設定、編成	3
Spiderへのアクセス	5
Spiderの使用	6
ログアウト	7
技術サポート	8

はじめに

Spider Viewは、複数のSecureLinx Spiderデバイスの管理を容易にするWindows®ベースのアプリケーションです。ご使用のPCからSpiderを自動検出し（ローカル・サブネット内部）、Spiderにユーザーフレンドリな名前を付け、Spiderのグループ編成、Spider設定の管理、およびRemote Consoleウィンドウの起動を行うことができます。Spider Viewには個別のRemote Consoleウィンドウ以外にObservationウィンドウが用意され、そこに複数のSpider Remote Consoleウィンドウを表示できます。これにより、リモート管理されている複数のターゲット・システムとの通信が容易になります。


インストール

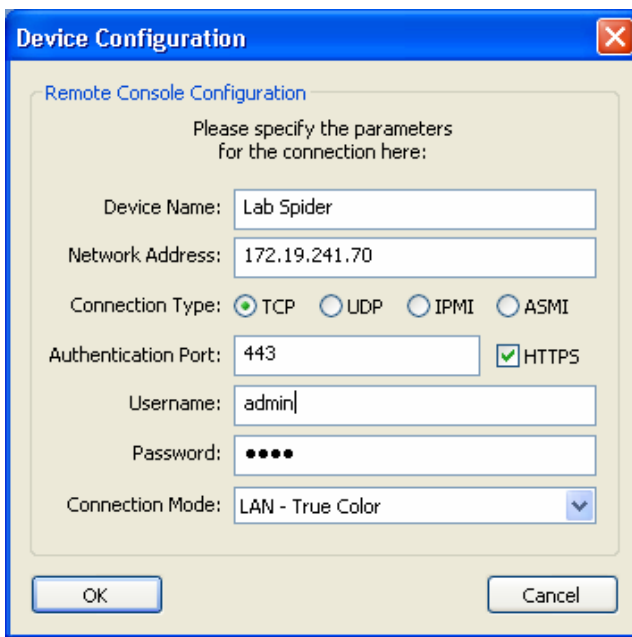
Spider Viewは、クライアント・システムにインストールするためのスタンドアローン・アプリケーションとして、Windows® 2000、XP、Vista、またはWindows® 2003 Serverを実行するシステム上でサポートされます。システム要件は、500MHzのCPU、64MBの使用可能メモリ、10MBのディスク空き容量です。

1. 製品 CD から Spider View ユーティリティ・リンクを選択します。
2. プロンプトに従ってインストールを進めます。
3. 確認プロンプトの時点でライセンス契約に同意してください。
4. ソフトウェアのインストール先フォルダおよび必要なショートカットを選択します。
5. Spider View を実行するには、Spider View アイコンをダブルクリックするかまたはスタート・メニューからプログラムを選択します。

Spider の検出、設定、編成

Spider View は、クライアント・システムとして同じサブネット上に設置されているすべての Spider を自動的に検出します。他の Spider は、それぞれの IP アドレスを使用してマニュアル操作で追加することができます。

1. **Configuration** → **Find New Devices** と選択するか、または  アイコンをクリックします。新たに検出された Spider が Unconfigured Devices (未設定デバイス) グループのリストに MAC アドレスの順序で表示されます。
2. Spider 上で右クリックするか、または **Change Connection Settings** を選択します。Device Configuration ウィンドウが表示されます。




The image shows a 'Device Configuration' dialog box with a blue title bar and a close button (X). The main area is titled 'Remote Console Configuration' and contains the following fields and options:

- Device Name: Lab Spider
- Network Address: 172.19.241.70
- Connection Type: TCP, UDP, IPMI, ASMI
- Authentication Port: 443, HTTPS
- Username: admin
- Password: ••••
- Connection Mode: LAN - True Color (dropdown menu)

At the bottom, there are 'OK' and 'Cancel' buttons.

3. 名前が付けられていない Spider の **デバイス名** を入力します。また、**ネットワーク・アドレス** の変更、セキュア (HTTPS) から非セキュア (HTTP) への **接続タイプ** の変更、および新しい **認証ポート** 番号の設定を行うこともできます。**ユーザー名** および **パスワード** を入力して、**OK** をクリックします。

注: 工場デフォルト設定のユーザー名は *sysadmin* です。デフォルト設定のパスワードは *PASS* です。




4. マニュアル操作で Spider を追加して画面表示するには、**Devices** → **New Device** と選択するか、または  アイコンをクリックします。Spider の **ネットワーク・アドレス** を指定し、その他のパラメータをステップ 3 と同様に入力してください。Spider View を実行する PC が指定の IP アドレスにアクセスできない場合にはエラーが発生します。
5. 新規にセットアップした Spider がそのデバイス名の順序で New Devices (新デバイス) グループに表示されます。新しいグループを追加したいときは、**Groups** → **New Group** と選択するか、または既存グループを右クリックして **New Group** を選択します。グループを右クリックすることで名前変更または削除を行うことができます。特定の Spider を選択して、目的のグループにドラッグしてください。
6. 個別の Spider を設定するには、そのアイコンを右クリックして **Configure Device (Website)** を選択します。これにより、HTTP 経由の Spider アクセスの

ためのブラウザ・ウィンドウが開きます。Web 設定について詳しくは『[Spider ユーザー・ガイド](#)』を参照してください。

7. (任意設定) グローバルな Spider View デフォルト接続オプションを設定する方法は、**Configuration → Options** と選択して SecureLinx Spider View Options ウィンドウを開きます。実際のネットワーク接続にもっとも適した **Connection Mode (接続モード)** をプルダウン・メニューから選択してください。クライアント・ワークステーションの速度および利用可能なネットワーク帯域幅に基づいて、プルダウン・メニューから **Painting Quality (描画品質)** のタイプを選択します。**Observation Window Click Behavior (Observation ウィンドウのクリック時動作)** のオプションを選択して、Observation ウィンドウ内のリモート・サーバー・ウィンドウ上でクリックした時に実行される動作を定義します。Remote Console の設定について詳しくは『[Spider ユーザー・ガイド](#)』を参照してください。

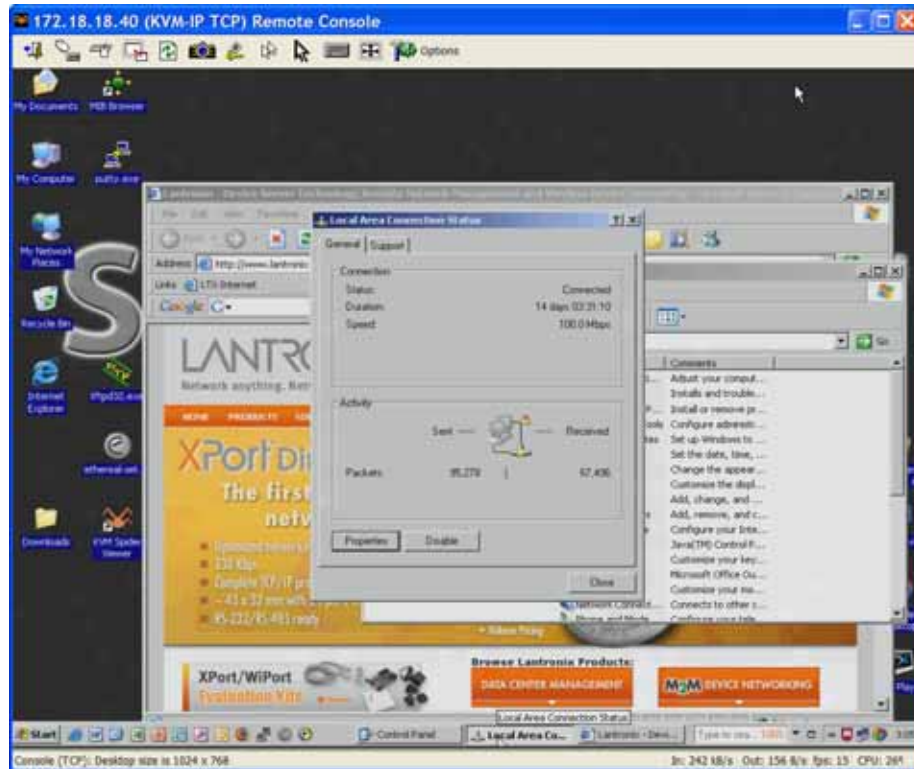
Spider へのアクセス

Spider の Remote Console ウィンドウを立ち上げる方法として、Spider View の Observation ウィンドウによる複数のウィンドウの起動、個別ウィンドウの起動、またはその両方を選択できます。緑の Spider アイコンは、その Spider が現在接続されていることを示します。黄色の Spider アイコンは、接続ネゴシエーションの過程にあることを示します。赤の Spider アイコンは、接続されていない状態を示します。






1. Observation ウィンドウ内で Spider Remote Console を接続するには、その Spider を右クリックして **Connect in Observation Window** を選択します。あるいは、その Spider を選択して  ボタンを押すという方法もあります。
2. グループ内のすべての Spider を接続するには、そのグループを右クリックして **Connect All Devices** を選択します。あるいは、そのグループを選択して  ボタンを押すという方法もあります。接続が成功するためには、各 Spider について保存されているユーザー名およびパスワードが有効でなければなりません。
3. Spider Remote Console を専用ウィンドウ内で接続するには、その Spider を右クリックして **Connect in Extra Window** を選択します。あるいは、その Spider を選択して  ボタンを押すという方法もあります。接続時に非デフォルト設定を使用したい時は、**Connect in Extra Window (Advanced)** を選択します。必要に応じて、**Connection Options (接続オプション)**、**Display Options (表示オプション)**、および **Preferences (初期設定)** を変更してください。







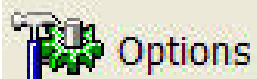
Observation ウィンドウは複数のリモート・システムを監視するのに便利ですが、接続 Spider の数が増えるほどウィンドウのサイズが小さくなるため個別リモート・システムとの通信には適しません。標準の **Click Behavior (クリック時動作)** では、Observation ウィンドウ内の個別ウィンドウをクリックすれば別ウィンドウで Remote Console が開きます。Observation ウィンドウ内で各デバイスの選択および通信（または監視のみ）を実行できるように、Observation ウィンドウのクリック時動作を Configuration → Options で設定することも可能です。

Spider の使用






Remote Console ウィンドウがアクティブでローカル・コンピュータの Remote Console ウィンドウ内にフォーカスがある時、マウスの動きおよびキーストロークがそのリモート・コンピュータに転送されます。Remote Console ウィンドウは、Windows の標準的なウィンドウと同様に移動、最大化、最小化、またはサイズ変更が可能です。ツールバーまたは **Options** メニューから各種のオプションおよび機能を選択できます。これらの機能について詳しくは『[Spider ユーザー・ガイド](#)』を参照してください。


Remote Console ボタン	機能
	その Remote Console ウィンドウを閉じます (Spider View 自体は終了されません)。
	監視のみモードの ON/OFF を切り替えます。ON にすると、キーストロークおよびマウスの動きはターゲット・システムに転送されません。
	排他アクセスの ON/OFF を切り替えます。ON にすると、他ユーザーの開いた接続がすべて閉じられます。
	フル・スクリーン・モードを ON にします。解除する時は Ctrl + F10 を押します。
	画面表示を更新します (圧縮アーティファクトの除去に有効です)。


Remote Console ボタン	機能
	スクリーン・ショットをクリップボードにコピーします。
	その Spider 上で設定されているホットキーの中から 1 つを選択します (ホットキーの割り当てについては『Spider ユーザー・ガイド』を参照してください)。
	シングル・マウス・モードを ON/OFF にします。シングル・マウス・モードでは、 左 Alt + F12 のキー操作でマウスをリモート・システムから解放します。
	ローカルとリモートのカーソルを同期させます (PS/2 マウス・インターフェースの場合にのみ表示されます)。
	ソフト・キーボードを表示します。ローカル・キーボード上にないキーをリモート・システムに転送することができます。
	画像デジタル化設定を最適化します。
	設定オプションを選択するための Options プルダウン・メニューです。同じ機能のツールバー・ボタンも用意されています。

ログアウト

特定の Remote Console ウィンドウを終了するには、 ボタンまたは  ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

Observation ウィンドウ内で特定 Spider とのセッションを閉じるには、Spider の  ボタンをクリックします。

グループ内のすべての Spider を切断するには、 ボタンをクリックします。

Spider View を終了するには **File → Exit** を選択するか、または Spider View の  ボタンをクリックします。

技術サポート

本書に記述されていないエラーが発生した場合、またはエラーを回復できない場合には、下記までお問い合わせください。

技術サポート(米国)

オンライン・ナレッジベースを利用するか、ご質問を技術サポート
<http://www.lantronix.com/support> までお送りください。

技術サポート

Phone: 03-3270-5926

Email: <mailto:is@shoshin.co.jp>

ファームウェアのダウンロード、FAQ、および最新文書のほとんどは、Webサイト
<http://www.lantronix.com/support> から入手可能です。

問題を報告する際には、以下の情報をお知らせください。

- ◆ お名前、会社名、住所、電話番号
- ◆ モデル番号
- ◆ シリアル番号
- ◆ Spider ファームウェアのバージョン
- ◆ 問題の内容
- ◆ デバッグのレポートまたはスタック・ダンプ（該当の場合）

問題が発生した時のユニットの状態（問題発生時のユーザー操作およびネットワーク動作に関する情報）を出来るだけ詳しくお知らせください。